

## 前回協議会における意見とその対応について

整理 番号	前回協議会時の主な提案・発言	対 応									
1	<p>水防災意識社会の再構築に向けた今後の取組の効率的・効果的な展開に向け、地域の実状に応じた課題や優先順位を反映させた取組方針を議論するため、近々幹事会を開催することが事務局より提案され、承認された。</p>	<p>地域の実情に応じた課題や優先順位をいかに取組に反映させるかを事務局において議論し、以下の案を作成。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民目線で取組項目を位置付け           <ul style="list-style-type: none"> <li>→『逃げ遅れ0』を目標とする取組メニューの位置付け</li> <li>→『社会経済被害の最小化』を目標とする取組メニューの位置付け</li> </ul> </li> <li>・アンケートにより重要な取組（課題や優先順位）を明確化           <ul style="list-style-type: none"> <li>→アンケート手法（案）</li> </ul> </li> <li>・取組報告様式を統一化し、目的、内容、工程を具体的に示すことで、今後の進捗管理や方針の見直しにも活用していく           <ul style="list-style-type: none"> <li>→取組報告様式（案）</li> </ul> </li> </ul> <p>という方向性について構成機関の理解を得るため、幹事会に代わり、事務局と構成機関ごとの個別打合せを以下の通り実施した。</p> <table border="0" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>2018.01.24 神川町</td> <td>2018.02.01 群馬県</td> <td>2018.02.15 上里町</td> </tr> <tr> <td>2018.01.25 藤岡市</td> <td>2018.02.05 気象庁</td> <td>2018.02.16 埼玉県、下久保ダム</td> </tr> <tr> <td>2018.01.30 高崎市</td> <td>2018.02.13 玉村町</td> <td></td> </tr> </table>	2018.01.24 神川町	2018.02.01 群馬県	2018.02.15 上里町	2018.01.25 藤岡市	2018.02.05 気象庁	2018.02.16 埼玉県、下久保ダム	2018.01.30 高崎市	2018.02.13 玉村町	
2018.01.24 神川町	2018.02.01 群馬県	2018.02.15 上里町									
2018.01.25 藤岡市	2018.02.05 気象庁	2018.02.16 埼玉県、下久保ダム									
2018.01.30 高崎市	2018.02.13 玉村町										
2	<p>ハザードマップを作成するにあたり、どのような内容で作成するかを現在検討している。国や県から提案があれば提示いただきたい。</p>	<p>事務局より、「水害ハザードマップ作成の手引き 平成28年4月 国土交通省水管理・国土保全局 河川環境課水防企画室」、「ハザードマップ作成支援ツール」の紹介などを随時実施した。</p>									
3	<p>各自治体において実施されている住民に対する水防災に関する説明会において得られた住民からの質問や意見、提案などは、水防災意識社会を高めていくヒントになるのではないか。そうした情報を集約・共有していくのも有効ではないか。</p>	<p>2017年10月12日に玉村町で行われた「防災講話 洪水から身を守るために」（川井区防災ボランティア・玉村町主催）において実施したアンケートの結果について、事務局でとりまとめて共有を図った。（2018.04.04） 今後も説明会等機会のある毎にアンケートを実施していく予定。</p>									